

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	商業振興対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-001		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則 明石市技能職者表彰規程			
	事業	商工業振興対策事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他
個別計画	商業振興基本計画		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内の比較的小規模の商工業やサービス業を行う者等 小規模事業者に対して振興施策を実施する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
経営指導事業実績数	個別指導実績件数 集団指導（講座、セミナー）実施回数、参加人数	令和3年度	件 講座、名	290件 6講座、380名

事業内容

- ・市内中小企業支援に関する業務及び商店街活性化支援に関する業務を推進するため、以下①～③を業務委託により、④を補助事業により実施する。
 - ①中小企業活性化支援事業業務委託（R3年度以降、既存の中小企業経営安定化業務委託と中小企業経営指導等業務委託を統合）
 - ・経営課題を抱えている企業の経営安定化を図る目的で産業振興に関する事業を実施する。
 - 【令和元年度（実績）】 15社継続支援 【令和2年度（見込）】 15社継続支援 【令和3年度（見込）】 15社継続支援
 - ・中小企業経営者等に対して、個別指導、研修会業務等を実施する。
 - 【令和元年度（実績）】 個別指導 290件 集団指導全18講座、664名参加 など 【令和2年度（見込）】 個別指導 290件 集団指導全6講座、380名参加 など
 - 【令和3年度（見込）】 個別指導 290件 集団指導全6講座、380名参加 など
 - ②明石市商店街活性化支援事業業務委託 ※令和元年度のみ、まち賑わい創出事業補助金の上限額を加算（100周年事業）
 - ・まち賑わい創出事業補助金 … 商業団体等がイベントを実施する場合に事業費の補助を行う。
 - 【令和元年度（実績）】 24件、17,692千円 【令和2年度（見込）】 18件、8,439千円 【令和3年度（見込）】 23件、11,000千円
 - ・商業団体共同事業補助金 … 商業団体がアーケード、街路灯等を新設、改修、撤去する場合に事業費の補助を行う。
 - 【令和元年度（実績）】 4件、734千円 【令和2年度（見込）】 3件、449千円 【令和3年度（見込）】 5件、2,100千円
 - ・街路灯電気料補助金 … 商業団体の設置する夜間点灯する街路灯の電気料の補助を行う。
 - 【令和元年度（実績）】 15件、1,510千円 【令和2年度（見込）】 15件、2,000千円 【令和3年度（見込）】 15件、1,700千円
 - ③先進事例視察等調査研究補助事業 ※R2年度はコロナ禍により募集中止
 - 【令和元年度（実績）】 10件、673千円 【令和2年度（見込）】 0件、0千円 【令和3年度（見込）】 5件、500千円
 - ④明石市住みリフォーム補助金
 - ・市内居住の市民が居住する持ち家の改修工事に係る費用の補助を行う。
 - 【令和元年度（実績）】 40件、3,642千円 【令和2年度（見込）】 38件、3,226千円 【令和3年度（見込）】 30件、3,000千円
- ・明石市技能職者表彰 各種産業団体から推薦のあった表彰対象者について、市長が受賞者を選定、表彰するもの。
 - 【令和元年度（実績）】 10職種15名 【令和2年度（実績）】 13職種16名

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○					○			○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01決算	35,389	14,580	49,969	528	0	0	49,441	正規	2.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	31,586	18,630	50,216	1,800	0	0	48,416	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	29,365	18,630	47,995	690	0	0	47,305	任期付	0.30	合計	2.50

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	委員報酬	40		報償費	委員報酬	40
旅費	近接地旅費等	257	旅費	近接地旅費等	230		
需用費	消耗品費・食糧費 技能職者表彰受賞者記念品	535	需用費	消耗品費・食糧費 技能職者表彰受賞者記念品	445		
委託料	商店街活性化支援業務等	24,600	委託料	商店街活性化支援業務等	25,100		
使用料及び賃借料	コピー使用料	654	使用料及び賃借料	コピー使用料	550		
負担金補助及び交付金	住居リフォーム助成及びインクルーシブ補助	5,500	負担金補助及び交付金	住居リフォーム助成	3,000		
合計 (A)			31,586	合計 (A)			29,365

予算増減 (B)-(A)	-2,221	主な理由	住居リフォーム補助金の減少 SDGsインクルーシブ商店街補助金の所管がSDGs推進室に移管
---------------------	--------	-------------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	中小企業融資対策事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-002		
			予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
			連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度		
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市中小企業融資制度要綱				
	事業	中小企業融資対策事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他 ○		
個別計画				委託	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内中小企業者に事業資金の貸付を行い、中小企業者の資金調達の円滑化と経営の安定を図り、もって地域産業の振興を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
融資実行額	振興資金+特別小規模資金+短期事業資金+創業支援資金	令和3年度	件数 千円	25 108,000
融資残高	振興資金+特別小規模資金+短期事業資金+創業支援資金	令和3年度	件数 千円	170 390,000

事業内容
【融資制度の概要】
 取扱金融機関に融資の原資となる資金を預託し、金融機関において中小企業者に市中金利より低利で融資を実行する。
 中小企業者が融資を受けるにあたって、信用保証協会の保証承諾を受けることが要件であり、利用者は、信用保証協会に対して信用保証料の支払いを要する。

○中小企業振興資金
 資金用途：運転資金・設備資金 融資限度額：運転資金2,000万円 設備資金3,000万円 融資期間：7年以内
 令和元年度(実績)：0件、0千円 令和2年度(見込)：0件、0千円 令和3年度(見込)：5件、38,000千円

○特別小規模企業資金
 資金用途：運転資金・設備資金 融資限度額：運転、設備資金とも500万円 融資期間：5年以内
 令和元年度(実績)：14件、47,000千円 令和2年度(見込)：0件、0千円 令和3年度(見込)：17件、55,000千円

○中小企業短期事業資金
 資金用途：運転資金 融資限度額：運転資金1,000万円 融資期間：1年以内
 令和元年度(実績)：0件、0円 令和2年度(見込)：0件、0千円 令和3年度(見込)：1件、5,000千円

○創業支援資金
 資金用途：運転資金・設備資金 融資限度額：運転、設備資金とも1,000万円 融資期間：7年以内
 令和元年度(実績)：0件、0円 令和2年度(見込)：1件、2,000千円 令和3年度(見込)：2件、10,000千円

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
							○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	198,799	3,240	202,039	0	0	197,000	5,039	正規	0.80	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	289,045	7,560	296,605	0	0	289,000	7,605	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	221,030	7,560	228,590	0	0	221,000	7,590	任期付	0.40	合計	1.20

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	県金融課、保証協会等事務連絡	15		需用費	消耗品費等	30
	需用費	消耗品費等	30	貸付金	融資預託金	221,000	
	貸付金	融資預託金	289,000				
	合計(A)		289,045	合計(B)		221,030	

予算増減(B)-(A) -68,015
 主な理由 新型コロナウイルス感染症の流行のため中小企業信用保険法による融資がおこなわれており、本事業による融資が減少したため。

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	南二見会館等管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-003		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市南二見会館等管理運営要綱			
	事業	南二見会館等管理運営事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画			委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 貸館及び駐車場を運営することにより、二見臨海工業団地内企業の活動支援及びその従業員等の福利向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
会館稼働率	利用件数/利用可能回数	令和3年度	%	10
駐車場稼働率	契約台数/全区画台数	令和3年度	%	100

事業内容
 ①二見臨海工業団地内企業の活動支援及びその従業員等の福利向上を図るために、南二見会館の貸館及び駐車場の管理運営委託により行う。
 ※駐車場
 ・北駐車場(191区画)、南駐車場(190区画)で計381区画
 ・1区画1か月5,000円で賃貸借契約を締結し貸し出し(普通財産)
 ※実績

	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	令和3年度(見込)
委託料	10,746千円	11,434千円	11,434千円
貸館稼働率	10.7%	10.0%	10.0%
駐車場稼働率	100.0%	100.0%	100.0%

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○					○										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	10,746	3,240	13,986	0	0	23,772	-9,786	正規	0.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	11,434	3,240	14,674	0	0	24,000	-9,326	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	11,627	3,240	14,867	0	0	24,000	-9,133	任期付	0.00	合計	0.40

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
令和2年度当初予算事業費明細	委託料	11,434	令和3年度当初予算事業費明細	需用費	223
				委託料	11,404
合計(A)		11,434	合計(B)		11,627

予算増減(B)-(A)	193	主な理由	需用費(修繕料)の増のため
--------------------	-----	-------------	---------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	ブランド化事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-004		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市観光基本構想、明石市水産業振興計画、明石市商業振興基本計画、明石市農業基本計画			
	事業	ブランド化事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	水産業振興計画			委託	○	指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石鯛や明石だこ等の全国に誇れる明石産品の販路開拓や市場拡大を図り、併せて高付加価値化による収益性の向上を図る等、農業・漁業の活性化と経営安定化を目指す。さらに、農商工連携による新しい加工品や飲食メニューの開発により明石産品を一体的にプロモーションすることで、産品のブランド化や新たな魅力による消費拡大、誘客拡大による産業全体の活性化を図ることを目的とする。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
メディアへの掲載	テレビ、新聞、雑誌等で紹介された件数	令和3年度	件	50
輸出実績	取り引きしている国の数	令和3年度	国	3

事業内容

明石産品ブランド化事業（明石市漁業組合連合会に委託）
 (1) 市場開拓と販路拡大につながるような商談会への参加
 (2) 明石産品を魅力的な観光資源として活用し農水産業者等と連携した消費者への一体的なプロモーション
 (3) 明石産品を活用した新商品や加工品の開発
 (4) テレビや新聞等のメディアを駆使した効果的なPR事業

おさかな普及業務（明石おさかな普及協議会に委託）
 (1) 広報啓発事業
 (2) 料理講習事業

（実績）
 ・半夏生たこまつり：平成26年度から開催
 ・明石のりまつり：平成27年度から開催
 ・海外販路への取り組み：卸売市場指定管理者（明石卸売市場管理センター）
 海外での明石産品のブランド化をサポート平成27年度～）
 兵庫県と連携しシンガポールで商談（平成29年度～）
 一般社団法人自治体国際化協会主催によりマレーシアで商談（平成30年度～）
 令和元年度 シンガポール、ドバイ
 令和2年度 新型コロナウイルス感染拡大により休止
 令和3年度 シンガポール、ドバイ、タイ（予定）
 ・おさかな普及協議会：料理教室開催回数 令和元年度 1回（実績）、令和2年度 新型コロナウイルス感染拡大により縮小 3回（予定）、令和3年度 10回（予定）

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	3,526	4,050	7,576	0	0	0	7,576	正規	0.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	4,779	2,430	7,209	0	0	0	7,209	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	4,779	2,430	7,209	0	0	0	7,209	任期付	0.00	合計	0.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	ブランド化打合せ旅費	800	旅費	ブランド化打合せ旅費	800
委託料	明石産品ブランド化事業等	3,800	委託料	明石産品ブランド化事業等	3,800
負担金補助及び交付金	兵庫県物産協会負担金	179	負担金補助及び交付金	兵庫県物産協会負担金	179
合計(A)		4,779	合計(B)		4,779

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	あかし生活・地域経済応援キャンペーン事業				新規/継続	新規事業				事務事業の総点検の整理番号		
	一般会計				予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課						
	商工費				連絡先	(078)918-5098						
関連予算科目	会計	一般会計				事業所管課						
	款	商工費				連絡先						
	項	商工費				自治/法定	自治事務		開始年度	令和 3 年度		
	目	商工業振興費				根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則					
	事業	あかし生活・地域経済応援キャンペーン事業										
施策分野	3 産業・観光分野				実施方法	直営		補助・助成	○	その他		
	3-1 商工業の振興					委託		指定管理				
個別計画												

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	プレミアム付き商品券事業だけでなく、「新しい生活様式」として推奨されている非接触型のキャッシュレス決済によるポイント還元事業などを含めたコロナ禍における市民への生活支援及び地域経済の活性化に向けた取組を進める。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式					目標年次	単位	目標値							
事業内容	高齢者・障害者サポート利用券の状況や県が検討している商店街等を対象としたプレミアム付き商品券事業の動向を踏まえ、効果的な事業手法を検討していく。															
	SDGs(17の目標)															
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○					○	○								○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他				
01決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02当初予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03当初予算	300,000	0	300,000	300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
					負担金補助及び交付金	あかし生活・地域経済応援キャンペーン事業補助金	300,000
合計(A)			0	合計(B)			300,000

予算増減 (B)-(A)	300,000	主な理由	
-----------------	---------	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	個人番号カード利用環境整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-005		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和2年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等				
	事業	個人番号カード利用環境整備事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 マイナンバーカードを活用した消費活性化策の導入準備として、マイナポイント申請に対する支援を実施する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
マイナポイント申請支援件数	窓口でのマイナポイント申請支援件数	令和3年度	件数	17500

事業内容
 マイキーID設定支援
 支援窓口を設け、マイナンバーカード交付を受けた市民に対してマイナポイント申請の支援を実施する。
 【令和2年度(見込)】 7,000件 【令和3年度(見込)】17,500件

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
							○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他		
01決算	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.70	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	13,000	6,480	19,480	13,000	0	0	6,480	再任用	0.00	その他	0.00	
03当初予算	1,000	6,480	7,480	13,000	0	0	-5,520	任期付	0.30	合計	1.00	

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和2年度当初予算事業費明細	委託料
合計(A)			合計(B)				
		13,000			1,000		

予算増減(B)-(A)	-12,000	主な理由	マイナポイント申請支援を職員で対応することに伴う委託料の減
--------------------	---------	-------------	-------------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業			新規/継続	新規事業	事務事業の総点検の整理番号			
				予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
				連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計			事業所管課				
	款	商工費			連絡先				
	項	商工費			自治/法定	自治事務	開始年度	令和3年度	
	目	商工業振興費			根拠法令・要綱等				
	事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興			実施方法					
個別計画				直営	<input type="checkbox"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
					委託	<input type="radio"/>	指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく県の要請に応じて、営業時間の短縮（時短営業に協力した事業者）に協力金を県・市町が協力で支給する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
支給件数	時短営業(休業を含む)に協力した飲食店数	令和3年度	件数	1,300

事業内容
 県が要請する全ての期間において、時短営業(休業を含む)をした店舗単位に協力金を支給する。
 要請期間 令和3年1月14日～2月7日
 対象施設 飲食店・遊興施設のうち食品衛生法 の飲食店営業許可または喫茶店の営業許可を受けている飲食店
 支給要件 通常午後8時以降も営業している店舗が、営業時間を午前5時から午後8時まで(酒類の提供は午前 11時から午後7時まで)に短縮した場合に支給
 支給額 1日あたり6万円/店舗×時短営業日数
 交付等事務は、市町からの委託契約に基づき県が一括して実施する。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和2年度人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ア/バ/ハ	その他		
01決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
02当初予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
03当初予算	144,144	0	144,144	144,144	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
合計(A)			0	合計(B)			144,144

予算増減(B)-(A)	144,144	主な理由	
-------------	---------	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	労働者福祉事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-006		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則			
	事業	労働者福祉事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画			委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 勤労者の福祉向上に寄与するとともに雇用の安定、若年労働力の確保等雇用に係る諸問題解決を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
マイライフプラン講演会	参加人数	令和3年度	人	150
補助件数	移住・支援・起業補助への申請人数	令和3年度	人	4

事業内容

①明石労働者福祉協議会に委託し、マイライフプラン講演会、各種セミナー等勤労者福祉事業を実施している。また、同協議会の事業活動に対して補助する。

②高齢者の雇用の安定、若年労働力の確保・定着、中小企業従事者の福祉、中小企業奨学金返済支援制度を実施する兵庫県雇用開発協会に対して負担金を支払う。

③東京圏から移住し、中小企業等に就職又は起業した人に補助を行う。 ※令和元年度新規事業
 【令和元年度】0件
 【令和2年度(見込)】 4件、4,000千円
 【令和3年度(見込)】 4件、4,000千円

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
							○										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	2,064	4,860	6,924	0	0	0	6,924	正規	0.70	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	6,363	5,670	12,033	3,000	0	0	9,033	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	6,310	5,670	11,980	3,000	0	0	8,980	任期付	0.00	合計	0.70

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	会議、関係機関への出張ほか	5		委託料	労働者福祉業務委託料	800
	需用費	明石市地域雇用開発協会事業費用ほか	48		負担金補助及び交付金	労働団体への補助、負担金	5,510
	委託料	労働者福祉業務委託料	800				
	負担金補助及び交付金	労働団体への補助、負担金	5,510				
	合計(A)				6,363	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-53	主な理由	旅費・需用費の減
--------------------	-----	-------------	----------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	勤労福祉会館管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-007		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度	
	目	勤労福祉会館費	根拠法令・要綱等	明石市立勤労福祉会館条例及び施行規則 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例			
	事業	勤労福祉会館管理運営事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画			委託	指定管理	○		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	勤労者をはじめとする市民の健康と福祉の向上（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	稼働率	利用件数/利用可能回数	令和3年度	%	55
事業内容	<p>1 日本環境マネジメント㈱を指定管理者として勤労福祉会館の管理運営を行う。</p> <p style="margin-left: 20px;">実績 令和元年度(実績) 令和2年度(見込) 令和3年度(見込)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 稼働率 63% 49% 55% ・ 利用人数 125,452人 73,200人 84,100人 ・ 利用件数 5,674件 3,300件 3,700件 <p>2 指定管理事業として、勤労市民の福利厚生のための自主事業を実施する。</p> <p style="margin-left: 20px;">健康増進事業 高齢者向け事業 就業スキルアップ事業 交流事業 等</p> <p>3 施設修繕工事等 外壁改修、自動火災報知設備更新工事</p>				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	56,155	4,050	60,205	0	3,700	2,622	53,883	正規	0.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	62,883	4,050	66,933	0	10,000	1,800	55,133	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	73,144	4,050	77,194	0	20,300	1,800	55,094	任期付	0.00	合計	0.50

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	指定管理者選定業務経費	303		報償費	研修講師報償費	280
	旅費	指定管理者選定業務経費	15		旅費	視察等旅費	15
	需用費	修繕料(外壁改修)等	10,016		需用費	修繕料(外壁改修)	17,000
	委託料	指定管理料等	52,540		委託料	指定管理料等	52,540
	使用料及び賃借料	指定管理者選定業務経費	9		使用料及び賃借料	研修会業務経費	9
					工事請負費	自動火災報知設備更新工事	3,300
合計(A)			62,883	合計(B)			73,144

予算増減(B)-(A)	10,261	主な理由	需用費(修繕料)及び工事請負費の増のため
--------------------	--------	-------------	----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	中高齢労働者福祉センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-009	
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度
	目	中高齢労働者福祉センター費	根拠法令・要綱等	明石市立中高齢労働者福祉センター条例及び施行規則、明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例		
	事業	中高齢労働者福祉センター管理運営事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画		委託	指定管理	○		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	中高齢労働者をはじめとする市民の健康と福祉の向上（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	稼働率	利用件数/利用可能回数	令和3年度	%	76
事業内容	1 日本環境マネジメント㈱を指定管理者として中高齢労働者福祉センター（サンライフ明石）の管理運営を行う。 実績 令和元年度（実績） 令和2年度（見込） 令和3年度（見込） ・ 稼働率 81% 65% 76% ・ 利用人数 74,508人 51,000人 60,500人 ・ 利用件数 4,272件 2,800件 3,400件 2 指定管理事業として、中高齢労働者をはじめとする勤労市民の福利厚生のための自主事業を実施する。 健康増進事業 高齢者向け事業 就業スキルアップ事業 交流事業 等				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	37,941	4,050	41,991	0	0	1,316	40,675	正規	0.55	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	44,766	4,455	49,221	0	9,000	500	39,721	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	35,750	4,455	40,205	0	0	500	39,705	任期付	0.00	合計	0.55

令和2年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	修繕料（屋上防水改修）等	9,016		委託料	指定管理料等	35,750
	委託料	指定管理料等	35,750				
	合計（A）		44,766		合計（B）		35,750

予算増減 (B)-(A)	-9,016	主な理由	需用費（修繕料）の減のため
-----------------	--------	------	---------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市開発資金貸付金償還金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-010		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度	
	目	元金	根拠法令・要綱等	都市開発資金の貸付けに関する法律			
	事業	都市開発資金貸付金償還金					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画			委託	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	国及び明石市が保留床取得資金として明石地域振興開発㈱に対して貸付した無利子貸付金 市が同社から償還を受け、その半額を国に償還する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	償還金の受入	同社から市への償還金が契約どおり返還されること	令和3年度	千円	123592
償還金の返済	市が国への償還金を契約どおり返還すること	令和3年度	千円	61796	
事業内容	再開発ビル(アスピア明石)の保留床を取得する資金として、明石地域振興開発㈱に対し、市からの無利子貸付金について、同社より市へ償還を受けた金額の半額を、国に返済する。				
	●同社から市への償還金額 平成22年度 33,430千円(うち、市から国への償還16,715千円) 平成23年度 95,146千円(うち、市から国への償還47,573千円) 平成24年度～令和6年度 123,592千円(うち、市から国への償還61,796千円) 令和7年度 90,262千円(うち、市から国への償還45,131千円) 令和8年度 28,466千円(うち、市から国への償還14,233千円)				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
							○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	7/11/2	その他		
01決算	61,796	810	62,606	0	0	61,796	810	正規	0.20	7/11/1	0.00	7/11/2	0.00
02当初予算	61,796	1,620	63,416	0	0	61,796	1,620	再任用	0.00	7/11/1	0.00	7/11/2	0.00
03当初予算	61,796	1,620	63,416	0	0	61,796	1,620	任期付	0.00	7/11/1	0.00	7/11/2	0.20

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	償還金利子及び割引料	都市開発資金貸付金の償還	61,796		償還金利子及び割引料	都市開発資金貸付金の償還	61,796
合計(A)			61,796	合計(B)			61,796

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般管理事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-011			
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課					
	款	市場事業費	連絡先					
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度		
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例				
	事業	一般管理事務事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画				委託	指定管理	○		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市民 食生活の向上と生鮮食料品の供給安定に寄与する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
市場の取扱高	市場の活性化をめざす上で市場における取扱高の増減が指標となる。	令和3年度	億円	110

事業内容

①予算・決算・会計等の庶務に関する業務
 ②卸売業者の指導、監督、検査に関する業務
 ③市場施設の使用許可等に関する業務
 ④仲卸業者、売買参加者、関連事業者の業務の許可、承認、指導、監督等に関する業務

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	1,109	3,240	4,349	0	0	1,109	3,240	正規	0.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	1,186	3,240	4,426	0	0	1,186	3,240	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	1,182	3,240	4,422	0	0	1,182	3,240	任期付	0.00	合計	0.40

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	全国公設地方卸売市場協議会 総会等出席旅費	112		旅費	全国公設地方卸売市場協議会 総会等出席旅費	112
	需用費	せり人章等作成	20		需用費	せり人章等作成	25
	役務費	建物総合損害共済金	407		役務費	建物総合損害共済金	380
	使用料及び賃借料	水産分場用地使用料	582		使用料及び賃借料	水産分場用地使用料	600
	負担金補助及び交付金	全国公設地方卸売市場協議会 負担金等	65		負担金補助及び交付金	全国公設地方卸売市場協議会 負担金等	65
	合計(A)		1,186		合計(B)		1,182

予算増減 (B)-(A)	-4	主な理由	役務費(建物総合損害共済金)の減のため
-----------------	----	------	---------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	市場施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-012			
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課					
	款	市場事業費	連絡先					
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度		
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例				
	事業	市場施設維持管理事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画				委託	○	指定管理	○	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市場施設 卸売市場が適正かつ安全に機能するため、市場施設の維持管理を実施する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
修繕	水銀灯、グレーチング、樋等の比較的軽易なものの修繕	令和3年度	件 千円	50 14,500

事業内容

①榊明石卸売市場管理センターを指定管理者として卸売市場の管理運営を行う。
 ②新池等の除草に関する業務
 ③明石市公設地方卸売市場の再整備の実現可能性について調査・研究を行う。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○							○			○		○			○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	33,739	3,240	36,979	0	17,900	9,672	9,407	正規	0.15	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	30,510	1,215	31,725	0	16,000	9,153	6,572	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	16,522	1,215	17,737	0	0	9,157	8,580	任期付	0.00	合計	0.15

区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
需用費	修繕料(ブロック塀改修、新池バルブ・人孔パッキン取り換え他修繕)	6,000	令和3年度当初予算事業費明細	報償費	市場再整備の検討にかかる業務経費	122
委託料	指定管理料、新池他除草業務	14,510		旅費	市場再整備にかかる視察旅費	400
工事請負費	防火扉・防火シャッター改修	10,000		需用費	新池バルブ・人孔パッキン取り換え他修繕	200
				委託料	指定管理料、新池他除草業務、市場再整備の検討にかかる業務経費	15,500
				備品購入費	AED更新	300
合計(A)				合計(B)		
		30,510				16,522

予算増減(B)-(A)	-13,988	主な理由	需用費(修繕料)及び工事請負費の減のため
-------------	---------	------	----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 長期債元金償還金		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-013							
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課									
		連絡先	(078)918-5098									
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課									
	款	公債費	連絡先									
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 50 年度						
	目	元金	根拠法令・要綱等	地方自治法第230条								
	事業	長期債元金償還金										
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他						
個別計画				委託	指定管理	○						
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 長期債 元金を返済し、債務を解消する。											
	成果指標											
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値					
事業内容	災害復旧及び市場設備整備に係る長期債の元金を返済する。											
	SDGs(17の目標)											
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)					
	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)					
	(15)	(16)	(17)									
	(12)	○										
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳			令和2年度 人員配置(人)				
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.05	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01決算		67,672	810	68,482	0	0	36,177	32,305	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算		67,145	405	67,550	0	0	35,931	31,619	任期付	0.00	合計	0.05
03当初予算		67,444	405	67,849	0	0	36,096	31,753				
令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額					
	償還金利子及び割引料	長期債元金償還金	67,145		償還金利子及び割引料	長期債元金償還金	67,444					
合計(A)			67,145	合計(B)			67,444					
予算増減 (B)-(A)	299	主な理由	長期債元金償還金の増のため									

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	長期債利子	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-014		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 48 年度	
	目	利子	根拠法令・要綱等	地方自治法第230条			
	事業	長期債利子					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画				委託	指定管理	○	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	長期債 利子を返済し、債務を解消する。				

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	

事業内容	災害復旧及び市場設備整備に係る長期債の利子を返済する。																
-------------	-----------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
											○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
01決算	5,900	810	6,710	0	0	3,115	3,595	正規	0.05	非常勤	0.00
02当初予算	4,983	405	5,388	0	0	2,640	2,748	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	3,537	405	3,942	0	0	1,901	2,041	任期付	0.00	合計	0.05

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	償還金利子及び割引料	長期債利子	4,983		償還金利子及び割引料	長期債利子	3,537
	合計(A)				4,983	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-1,446	主な理由	長期債利子の減のため
--------------------	--------	-------------	------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	予備費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-015		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	予備費	連絡先				
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度	
	目	予備費	根拠法令・要綱等	地方自治法第217条			
	事業	予備費					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画				委託	指定管理	○	

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
地方卸売市場事業(特別会計) 円滑で機動的な予算執行を可能にする。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
執行率	事業の計画的な運営を推進すべく予備費の執行率を低くすることを成果指標とする。	令和3年度	千円	0

事業内容

年度途中における災害等不足の事態により、予算の不足が生じ、補正予算の計上や流用ができない場合、予備費の充当を行い、事業の執行を行う。
【予算計上と執行の状況(千円)】

	予算計上	決算
令和元年度	500	0
令和2年度(見込)	500	0
令和3年度(見込)	500	0

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	0	810	810	0	0	0	810	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	500	0	500	0	0	500	0	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	500	0	500	0	0	500	0	任期付	0.00	合計	0.00

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	合計(A)	500			合計(B)	500

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	農業一般振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-001			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明		
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律ほか				
	事業	農業一般振興事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内農業者及び一般市民。明石市農業が魅力ある産業となり、「市民みんなが農業を支え 農業が元気になり 明石全体が豊かになる」ことを目的として、農業振興施策を計画的に推進し、以って本市農業の振興と発展に資する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
集落営農組織数	集落営農組織は、優良農地であるほ場整備完了地の重要な担い手として位置づけている。	令和3年度	組織数	6
環境保全型農業取組面積	緑肥（ヘアリーベッチ・レンゲ）を利用し、化学肥料・化学合成農薬の5割低減に取組む環境にやさしい農業の取組面積	令和3年度	ha	45

事業内容

①ヘアリーベッチやレンゲなどの緑肥作物を作付けし、減化学肥料・減農薬の農産物生産に取り組む農業者に対して助成を行うことで、環境保全型農業を推進する。（30年度：9組織 32ha、令和元年度：9組織 34ha、2年度：9組織 40ha（見込）、3年度：9組織 40ha（見込））

②明石の農業を維持・発展するため、県、JAと共に担い手育成支援事業に取組み、認定農業者の育成や、担い手に対する研修を行う。また、農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）を借入れた認定農業者に利子補給する。（30年度 認定農業者数39経営体、スーパーL借入1件、令和元年度 認定農業者数40経営体、スーパーL借入1件、2年度 認定農業者数41経営体、スーパーL借入1件、3年度 認定農業者数41経営体、スーパーL借入1件（見込））

③明石市農業再生協議会に、関係文書の配布及び各農業者との連絡調整、農業経営基盤強化促進法の規定に基づく通知、申請等にかかる文書の伝達並びに実施状況の確認、水稲作況調査等各種農業統計並びに調査に関する事、市の発行する農業者向け広報文書の配布及びその他地区内の連絡調整を委託する。

④鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律等に基づく鳥獣の捕獲及び保護に関すること並びに専門的な指導に関することを一般社団法人兵庫県猟友会明石支部に業務委託する。
 （有害鳥獣数：30年度53頭、令和元年度99頭、2年度110頭（見込）、3年度110頭（見込））

⑤農業振興地域の適正な土地利用を図るため、必要に応じて農業振興地域整備促進協議会を開催する。
 （協議会開催回数：29年度0回、30年度0回、令和元年度0回、2年度0回、3年度1回予定）
 （構成員：JA、農業委員長、土地改良区会長、農家代表等）

（根拠法令・要綱等の続き）
 食料・農業・農村基本法、明石市と農会等との連携に関する要綱、有害鳥獣捕獲事務取扱要領、農業振興地域の整備に関する法律、農業経営基盤強化促進法、明石市担い手育成総合支援協議会規約、明石市農業経営基盤強化資金利子補給金交付要綱、農業保険法

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
	○													○		

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	4,719	19,440	24,159	2,069	0	0	22,090	正規	1.70	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	30,321	16,070	46,391	2,006	0	25,000	19,385	再任用	0.00	その他	1.00
03当初予算	8,732	16,070	24,802	5,104	0	0	19,698	任期付	0.00	合計	2.70

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区域変更審査会	178		報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区域変更審査会、農業基本計画策定	218
需用費	消耗品費 食糧費	105	需用費	消耗品費 食糧費	155		
委託料	再生協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託	2,100	役務費	通信運搬費	200		
負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・環境保全型農業直接支援対策事業・兵庫県農業共済組合負担金	27,833	委託料	再生協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託	2,254		
その他	使用料 旅費	105	負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・環境保全型農業直接支援対策事業、農業次世代人材投資事業交付金	5,830		
			その他	使用料 旅費	75		
	合計(A)		30,321	合計(B)	8,732		

予算増減(B)-(A)	-21,589	主な理由	兵庫県農業共済組合負担金の計上がないため。
--------------------	---------	-------------	-----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	水田農業振興対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-002		
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明	
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	食料・農業・農村基本計画、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律、経営所得安定対策実施要綱			
	事業	水田農業振興対策事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画	委託	○	指定管理			

事業の目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 市内農業者及び一般市民。国の農業施策(経営所得安定対策)に併せて、食料自給力の向上、水田農業経営の安定化、地域水田農業の振興を図る。また、水田を活用したイベントや景観作物栽培への助成を行い、農業者と市民の交流の場づくりや安全・安心の農産物の供給など、市民に「農」を提供し、地域農業の大切さや理解を深めてもらう。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
補助対象イベント参加者数	補助を行なっている水田を活用したイベントの参加人数	令和3年度	人数	2000

事業内容

①水田農業に係る補助金
 イベント・景観作物助成
 米作り体験やレンゲ・コスモス祭など水田を活用した取組みに対して助成する。
 イベント助成(30年度8団体、令和元年度9団体、2年度9団体、3年度9団体(見込))

②生産調整に係る委託費
 明石市農業再生協議会に生産調整に関する事務を委託する。

③経営所得安定対策に係る補助金
 経営所得安定対策の実施主体である明石市農業再生協議会へ補助金を支払う。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2ババ	再任用	その他
01決算	4,517	8,100	12,617	3,233	0	1,400	7,984	正規	1.10	1/2ババ	0.00
02当初予算	4,540	8,910	13,450	3,191	0	1,400	8,859	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	4,654	8,910	13,564	3,305	0	1,400	8,859	任期付	0.00	合計	1.10

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	農業再生協議会委員報償	59	報償費	農業再生協議会委員報償	59
旅費	旅費	10	旅費	旅費	10
需用費	消耗品費	76	需用費	消耗品費	76
委託料	農会委託料	555	委託料	農会委託料	555
負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金・経営所得安定対策直接支払推進事業補助金	3,840	負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金・経営所得安定対策直接支払推進事業補助金	3,954
合計(A)			合計(B)		
		4,540			4,654

予算増減(B)-(A)	114	主な理由	経営所得安定対策直接支払推進事業補助金の増額。
--------------------	-----	-------------	-------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	野菜産地育成事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-003			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	野菜生産出荷安定法 野菜流通改善実施要領 明石市野菜需給安定事業実施要綱				
	事業	野菜産地育成事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内野菜生産者。野菜試験栽培、農業近代化施設整備補助などを通じて野菜農家の経営安定化を支援し、生産量維持・増加及び野菜産地の維持を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
キャベツ・ブロッコリー奨励品種の活用状況	農家によるキャベツ・ブロッコリー奨励品種の購入数	令和3年度	袋 +トレー一枚	3000

事業内容

①野菜生産振興事業
 市の特産であるキャベツ・ブロッコリーの試験栽培を行い、高品質な品種(奨励品種)を選び出し、これらの普及を図る等、明石市園芸連合会と連携して産地強化に取り組む。
 (30年度:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類 令和元年度:キャベツ15種類 ブロッコリー8種類 2年度:キャベツ15種類 ブロッコリー8種類 3年度:キャベツ15種類 ブロッコリー8種類)

②パイプハウス導入補助
 都市近郊型農業に適しているパイプハウスを利用した農作物の生産促進のため、パイプハウスの資材代の助成を行う。(県1/3補助、市負担なし)

③産地育成試験
 キャベツやブロッコリーなど明石の気候に適した品種の選定や生産性の向上を図るため、野菜品種比較試験、新規野菜試験等の栽培試験を明石市園芸連合会等に委託する。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	522	6,075	6,597	0	0	0	6,597	正規	0.85	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	1,553	6,885	8,438	800	0	0	7,638	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	1,453	6,885	8,338	800	0	0	7,538	任期付	0.00	合計	0.85

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	食糧費	10		需用費	食糧費	10
	委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培他委託料	380		委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培他委託料	380
	負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	1,150		負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	1,050
	その他	旅費 使用料等	13		その他	旅費 使用料等	13
合計(A)			1,553	合計(B)			1,453

予算増減 (B)-(A)	-100	主な理由	負担金補助及び交付金の減額。
-----------------	------	------	----------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	地産地消推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-004	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	明石市第5次長期総合計画		
	事業	地産地消推進事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	農業基本計画	委託	○	指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内の農漁業者及び一般市民。地元でとれた農水産物の地元消費を拡大することにより農・漁業者の経営安定を図るとともに、消費者との「顔のみえる」関係を通じて食の安全・安心を確立する。また、市民を対象としたイベントにより地元産品をアピールし、地産地消を推進する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
農水産物の栽培体験等の参加人数	イベントへの参加人数により、事業の定着度や有効性の指標とする。	令和3年度	人数	2000

事業内容

明石市地産地消推進実行委員会に次の事業を委託し、地産地消の取組みを推進する。

①小学生と保護者を対象に農作物の栽培・収穫体験等の実施。(H15～)
 さつまいも、もち米の田植えと稲刈り、スイートコーンの収穫体験、小学3年生の授業にとり入れたキャベツの植付けと収穫体験等を実施する。

②加工商品、素材を生かしたレシピの開発や、イベントなどの実演販売を行い、地元産農水産物の消費拡大を促進する。

③10月下旬に行われる兵庫県農林漁業祭に出展し、明石市内で生産されている農産物や明石の海で獲れる水産物、また、それらを使った加工品等の販売を行い、地元はもとより広く県内外にPRを行う。

④市民を対象とした観光農園の推進を行う。

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
	○																

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	1,600	4,860	6,460	0	0	0	6,460	正規	0.65	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	1,650	5,265	6,915	0	0	0	6,915	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	1,650	5,265	6,915	0	0	0	6,915	任期付	0.00	合計	0.65

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和2年度当初予算事業費明細	委託料
合計(A)			合計(B)				
		1,650			1,650		

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	農業用施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-005			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	農地費	根拠法令・要綱等	法定外公共物管理条例 土地改良法				
	事業	農業用施設維持管理事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
施策分野	3 産業・観光分野	委託	○		指定管理			
個別計画								

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 農業者への改修用資材支給や農業用施設維持管理工事、土地改良施設維持管理適正化事業などを実施し、農業用施設の維持管理及び施設機能を保全する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

【事業内容】

- 農道、水路など農業用施設の緊急維持補修工事を行う。
- 水利組合に対して、農業用施設の維持補修に必要な改修資材を支給する。
- 水路境界ため池台帳システムの保守更新および更新を行う。
- 農業者と地域住民が共同で農業用施設の保全に取り組むことを目的とした多面的機能支払交付金にかかる市補助金の支払い。
 - ①農地維持支払
 - ・田10aにつき3,000円を11ため池協議会へ支給 ・畑10aにつき2,000円を10ため池協議会へ支給
 - ②資源向上支払(共同活動)
 - ・田10aにつき1,800円を10ため池協議会へ支給 ・畑10aにつき1,080円を10ため池協議会へ支給
 - ③資源向上支払(長寿命化)
 - ・田10aにつき4,400円を10ため池協議会へ支給 ・畑10aにつき2,000円を9ため池協議会へ支給
- 土地改良施設維持管理適正化事業にともなう兵庫県土地改良事業団体連合会への負担金および、土地改良区への補助金の支払い。
 (農業用施設の補修に必要な経費を5年間均等に積み立て、その5年間の定められた年度に整備補修を実施する事業)
 農業用施設維持管理適正化事業(ため池、水路、ポンプ等) 12箇所
 安全管理施設整備対策事業(転落防止柵等) 2箇所
 土地改良区実施事業(補助金) 2箇所
 *土地改良施設維持管理適正化事業負担割合
 国:30%県30%市20%地元20%
 令和3年度工事実施箇所 農業用施設維持管理工事 3箇所 安全対策工事 2箇所 23,900千円

【実績】

- 緊急維持補修 H29年度 7,500千円 平成30年度 7,500千円 令和元年度 7,650千円 令和2年度 10,000千円
- 改修資材支給 H29年度 2,000千円 平成30年度 2,000千円 令和元年度 2,000千円 令和2年度 2,000千円
- 土地改良施設維持管理適正化事業
 H28・29年度 負担金のみ H30年度 宝永池・瀬戸川池の内揚水機改修工事 5,400千円
 令和元年度 負担金および16号水利1号深井戸改修工事 10,900千円 山の谷池用水機場改修工事 4,500千円
 令和2年度 負担金および西島池大池上池樋門改修工事 16,000千円 15号水利3号深井戸改修工事 13,600千円

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
○																

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	50,950	22,810	73,760	13,632	0	27,371	32,757	正規	1.85	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	80,037	23,125	103,162	14,353	10,000	39,389	39,420	再任用	1.90	その他	0.60
03当初予算	71,379	23,125	94,504	16,664	0	34,156	43,684	任期付	0.40	合計	4.75

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	2,460		需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	1,892
	委託料	システム保守管理業務委託 管理システム更新業務委託	2,980		委託料	システム保守管理業務委託 管理システム更新業務委託	6,388
	工事請負費	農業用施設維持管理費 (単価契約、維持管理適正化事業)	50,000		工事請負費	農業用施設維持管理費 (単価契約、維持管理適正化事業)	33,900
	負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金、維持管理適正化事業負担金	24,162		負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金、維持管理適正化事業負担金	28,765
	その他	旅費、使用料	435		その他	旅費、使用料	434
合計(A)			80,037	合計(B)			71,379

予算増減(B)-(A)	-8,658	主な理由	実績による需用費の減 システム更新による委託料の増 工事実施計画による工事請負費の減 長寿命化事業の参加地区増に伴う多面的機能支払交付金の増
-------------	--------	------	---

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	土地改良事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-006	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 24 年度
	目	農地費	根拠法令・要綱等	土地改良法		
	事業	土地改良事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	農業基本計画	委託	○	指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 農業者や地域住民の財産であるため池や、農業用施設を市単独事業及び国庫補助事業により補修及び改修を計画的に実施し、農業災害の防止と農業生産基盤の整備を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
ため池ハザードマップ	決壊による影響が大きいため池についてハザードマップを作成し、公表する。	令和3年度	箇所	2
ため池協議会数	ため池協議会数 (設立が必要な協議会数 25協議会)	令和3年度	箇所	25

事業内容

【事業内容】

- ため池や水路への不法投棄物の処分を行う。
- 水路の不法占用物件調査等、市として境界測量等が必要な箇所について測量を行う。
- 農業災害の防止と農業生産の維持を目的に、地域からの要望に基づきため池や水路の補修及び改修を行う。
 小谷辺下池地区ほかため池改修工事
 魚住地区水路整備工事(東播用水関連)
 ふるさと創生事業 保全省力化事業 県90% 市5% 地元5%
 雨水貯留機能向上 県100%
- いなみ野ため池ミュージアム運営協議会への負担金の支払い。
- 県営事業にともなう負担金の支払い。
 農村地域防災減災事業(ため池の老朽化による災害を未然に防止し、地域の防災減災対策を図る県営事業にかかる負担金)
 ①片淵池地区 *負担割合 豪雨対策事業 国:50%県34%市16%地元0%
 ②寺山池地区・明神池地区 *負担割合 豪雨対策事業 国:50%県34%市16%地元0%
 ③大道池地区 *負担割合 豪雨対策事業 国:50%県39%市11%地元0%
- 農業水路等長寿命化防災減災事業
 ①ため池ハザードマップ作成業務 ②東播用水岩岡水路橋整備計画策定業務 ※負担割合 国:100%

【実績】

市単独事業	H28年度	0地区	H29年度	1地区	平成30年度	1地区	令和元年度	1地区	令和2年度	6地区
補助事業	H28年度	1地区	H29年度	3地区	平成30年度	5地区	令和元年度	4地区	令和2年度	5地区

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○									○		○				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/1	0.00	
01決算	115,869	16,170	132,039	60,445	45,400	4,851	21,343	正規	2.05	7/8/1	0.00
02当初予算	124,466	14,905	139,371	67,000	49,100	5,000	18,271	再任用	0.10	その他	0.40
03当初予算	79,855	14,905	94,760	33,900	37,600	5,050	18,210	任期付	0.40	合計	2.95

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費ほか	274		需用費	消耗品費ほか	169
	委託料	農村地域防災減災事業 調査計画ほか	51,826		委託料	農村地域防災減災事業 調査計画ほか	33,126
	工事請負費	農村地域防災減災事業 工事ほか	42,500		工事請負費	農村地域防災減災事業 工事ほか	22,000
	負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金	29,756		負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金	24,460
	その他	旅費、使用料ほか	110		その他	旅費、使用料ほか	100
	合計(A)		124,466		合計(B)		79,855

予算増減 (B)-(A)	-44,611	主な理由	調査計画実施ため池数減による委託料の減 防災工事実施ため池数減による工事請負費の減 県営工事実施計画による負担金の減
-----------------	---------	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	国営東播用水農業水利事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-007	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 2 年度
	目	農業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	土地改良法		
	事業	国営東播用水農業水利事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画		委託	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 東播用水受益地に東播用水を安定的に供給することにより、受益地農業者の農業生産力の向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

【事業内容】
 1. 国営東播用水事業における維持管理及び総合管理にともなう負担金
 ①東播用水土地改良区維持管理賦課金
 東播用水の維持管理にかかる東播用水土地改良区への賦課金 4,970千円
 ②総合管理事業負担金
 東播用水の総合管理にかかる負担金 1,271千円

【実績】
 ①国営土地改良事業負担金
 H28年度 1,495千円 H29年度 675千円 平成30年度 0円 令和元年度 0円 令和2年度 0円
 ②東播用水土地改良区維持管理賦課金
 H28年度 4,969千円 H29年度 4,970千円 平成30年度 4,970千円 令和元年度 4,970千円 令和2年度 4,970千円
 ③総合管理事業負担金
 H28年度 1,220千円 H29年度 1,404千円 平成30年度 1,485千円 令和元年度 1,151千円 令和2年度 1,320千円

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
○																

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲ	その他	
01決算	6,595	6,910	13,505	384	0	5,787	7,334	正規	1.40	ｱﾊﾞｲ	0.00
02当初予算	6,995	11,300	18,295	498	0	6,017	11,780	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	6,736	11,300	18,036	423	0	5,867	11,746	任期付	0.20	合計	1.60

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	東播用水二期事業関係旅費	70		旅費	東播用水二期事業関係旅費	30
需用費	東播用水二期事業説明会食糧費	10	需用費	東播用水二期事業説明会食糧費	10		
負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	6,915	負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	6,696		
合計(A)			6,995	合計(B)			6,736

予算増減(B)-(A)	-259	主な理由	国営事業の事業計画による負担金等の減
-------------	------	------	--------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	水産一般振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-008		
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則、明石市水産業補助金交付要綱、消防法			
	事業	水産一般振興事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	水産業振興計画			委託	○	指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内に住所を有する水産業協同組合法で定める水産業協同組合及びその組合員。沿岸漁業の近代化を図り、経営の合理化と安定化を図る。明石タイ・タコ・ノリ等の水産物等明石の数々の製品の認知を高め、地産地消や食育に関する活動を通して児童や生徒を対象に郷土愛の醸成や消費啓発を目指す。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

- 事業内容**
- ①多目的倉庫の維持管理を行う。(平成8年から)
警備業務・消防設備点検業務等
 - ②明石産水産物の調理教室
明石産品の消費啓発・地産地消のため、小中学校での調理体験を広く展開する。
 - ③水産業振興計画の更新
 - ④明石市豊かな海づくり資金(災害資金)
コロナ対策として資金の借り入れに対して利子補給する。(R2~R9)
- (財政計画)
- ①漁業操業安全推進事業 漁船保険の個人負担保険料の14.0%を補助。(S.31~)[財政計画]
 - ②漁業近代化資金等補助事業 漁業近代化資金の貸付実行額の1.6%以内を補助。
豊かな海づくり資金の貸付実行額の0.8%以内を補助。(S.44~)[H26年度限りで廃止]
 - ③のり養殖経営安定対策事業 特定養殖共済(のり共済)の契約者負担額の14.0%を補助。(H.8~)[財政計画]

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
01決算	50,730	6,426	57,156	0	0	0	57,156	正規	0.48	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	2,065	6,588	8,653	0	0	3	8,650	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	2,208	6,588	8,796	0	0	3	8,793	任期付	1.00	合計	1.48

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	40		旅費	近接地旅費	40
需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	133	需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	92		
役務費	多目的倉庫電話使用料	74	役務費	多目的倉庫電話使用料	74		
委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産水産物の調理教室	1,775	委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産水産物の調理教室	1,775		
負担金補助及び交付金	(負担金)兵庫県のり養殖技術者研修会負担金	3	負担金補助及び交付金	(補助金)明石市豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給	187		
その他	(財計)漁業操業安全推進事業 など(39,200) 振興計画策定	40	その他	(財計)漁業操業安全推進事業 など(39,200) 振興計画策定	40		
合計(A)			2,065	合計(B)			2,208

予算増減(B)-(A)	143	主な理由	補助金の増(コロナ対策の利子補給)
--------------------	-----	-------------	-------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	栽培漁業推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-009			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	漁業法、水産資源保護法、持続的養殖生産確保法				
	事業	栽培漁業推進事業		実施方法	直営	○	補助・助成	
個別計画	水産業振興計画		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	水産資源 マダイ、マダコ、ヒラメはじめとする魚介類は気象、海況、自然の条件により漁獲量変動し、減少することが多いことから主要な水産種苗を適地に放流することで資源維持の底支えを図り、より安定した漁獲高が上がるようにする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	放流尾数	種苗放流した有用水産魚種の数 メバル、マコガレイ、マダイ、ヒラメ、キジハタなど		尾	32800
産卵用たこつぼ	地先海域に投入設置したたこつぼの数		個	2500	
事業内容	①漁業者から聞き取りなどを行い、明石市地先の沿岸海域に適した種苗を種苗生産施設から調達し、適地に放流する。 マコガレイ、ヒラメ、メバル、キジハタ、マダイを放流する。 (実績) H30: マコガレイ、ヒラメ、メバル、キジハタ、マダイを放流。 H31: マコガレイ、ヒラメ、メバル、キジハタ、マダイを放流。 R2: マコガレイ、ヒラメ、メバル、キジハタ、マダイを放流。				
	②兵庫県漁業調整規則34条の3で規定された稚魚育成漁場(禁漁区)の適切な管理を行う。				
	③マダコ産卵用タコツボを明石市地先の好適地へ投入する。 明石市地先海域へタコツボ2,500個を投入する。 (実績) H30: 明石地先海域へタコツボ2,520+188=2708個を投入。 タコツボ4,373個納入(ふるさと納税関係) H31: 明石地先海域へタコツボ3,443個を投入。 R2: 明石地先海域へタコツボ2,340個を投入。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
													○			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	3,988	3,726	7,714	0	0	0	7,714	正規	0.48	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	4,333	3,888	8,221	0	0	0	8,221	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	4,333	3,888	8,221	0	0	0	8,221	任期付	0.00	合計	0.48

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	10		旅費	近接地旅費	10
	需用費	産卵用たこつぼ購入費	1,802		需用費	産卵用たこつぼ購入費	1,802
	委託料	栽培漁業推進事業運営委託料等	2,521		委託料	栽培漁業推進事業運営委託料等	2,521
	合計(A)		4,333		合計(B)		4,333

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	漁港管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-010				
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課						
		連絡先	(078)918-5017						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	農林水産業費	連絡先						
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度			
	目	漁港管理費	根拠法令・要綱等	漁港漁場整備法					
	事業	漁港管理事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	○
個別計画	水産業振興計画			委託		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 林崎漁港を主とする市管理の4漁港 利用者の安全の確保、環境美化の向上、施設の適正な維持を行い、良好な漁業活動ができること。また林崎漁港の親水、休憩施設については市民等が快適に利用できるようにする。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
漁船数	市が管理している漁港に係留している漁船数		隻	362

事業内容

①漁港の維持管理事業
 ■漁港施設機能強化事業：(林崎漁港)
 地震や津波、高潮等による自然災害から漁港・漁村を守るため、漁港施設の機能診断を実施し、その結果に基づき、防波堤の嵩上げや岸壁の耐震化対策などにより施設の機能強化に取り組む。

■海岸堤防等老朽化対策事業：(林崎漁港：漁港区域内海岸保全施設)
 地震や津波、高潮等による自然災害から漁港・漁村を守るため、海岸保全施設の老朽化点検結果に基づく機能保全管理計画に従って、施設の保全管理に取り組む。

■H23年度に実施した水産物供給基盤機能保全事業(ストックマネジメント事業)で策定された機能保全計画に基づき、漁港施設の長寿命化を図りつつ更新コストを平準化するように保全工事を順次行う。(林崎漁港・魚住漁港)
 ・街路灯維持補修工事 ・修景緑地等清掃維持作業 ・漁港施設補修工事 ・定期的な安全確認

(実績)
 H26～27：林崎漁港施設耐震機能診断
 H27：林崎漁港海岸保全施設老朽化診断
 H28：林崎漁港機能強化工事詳細設計
 H29：林崎漁港機能強化工事 グラウンドアンカー工(105m 62本)
 維持管理工事 浚渫2,000㎡ 防舷材取替11基 ハシゴ1基 撤去25基
 H30：林崎漁港機能強化工事 グラウンドアンカー工(48m 32本)
 R元：林崎漁港機能強化工事 グラウンドアンカー工(63m 35本)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
								○								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	
01決算	137,169	9,666	146,835	23,850	78,200	12,984	31,801	正規	0.48	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	49,916	3,888	53,804	7,000	3,000	13,196	30,608	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	34,989	3,888	38,877	3,500	17,000	8,500	9,877	任期付	0.00	合計	0.48

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	58		旅費	近接地旅費	30
需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	2,200	需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	1,930		
役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	25	役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	10		
委託料	漁港緑地等環境保全維持作業	17,350	委託料	漁港緑地等環境保全維持作業	8,550		
工事請負費	漁港施設補修等工事等	29,300	工事請負費	漁港施設補修等工事等	23,300		
負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	983	負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	1,169		
合計(A)			49,916	合計(B)			34,989

予算増減(B)-(A)	-14,927	主な理由	委託料の減(海岸漂着物処理の事業費見直し) 工事請負費の減(漁港施設維持補修工事完了、照明柱建替え工事開始) 負担金の増(事業実績に伴う算定)
-------------	---------	------	---

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	沿岸漁場整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-011	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度
	目	沿岸漁業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	水産基本法、漁港漁場整備法、環境・生態系保全対策実施要領、環境・生態系保全活動支援交付金要綱、(県)豊かな海創生支援交付金等交付要綱		
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○ その他 ○	
個別計画	水産業振興計画	委託	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市沿岸海域 漁場環境 漁業生産力の向上、稚魚の育成場としての水域確保と資源保護を行う。 漁場環境を改善し、豊かな漁場としての機能を高める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	活動組織数	機能発揮対策活動を行う活動組織		組織	5
魚礁	鹿之瀬漁場開発協議会で設置した魚礁の数		基	2	
事業内容	①「水産多面的機能発揮活動支援事業」（平成28年度～令和2年度） 藻場・干潟等の保全と機能回復を図るため、浅場での海底耕耘、二枚貝放流や魚食文化の伝承等の漁業者を中心とした活動を支援する。 市が事業費の約4分の1の約500万円を負担。 (国費50/100 県費25/100 市費25/100) ※H26年度から「環境・生態系保全活動支援事業」から「水産多面的機能発揮活動支援事業」に名称変更された。				
	②鹿之瀬漁場開発協議会 ※明石市、淡路市、漁業者の3者で構成し、漁場造成と種苗放流を行っている。 (通常会費10万円、事業負担金490万円。) ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基設置する。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流する。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査する。 (実績) R2年度: ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基、鹿之瀬海域に設置。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査等による漁場調査を行い、魚礁の設置状況、魚類の蟄集及び付着生物の状況などの実態を把握。(S.61～)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
													○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	10,019	3,726	13,745	200	0	0	13,545	0.48	0.00	0.00
02当初予算	10,576	3,888	14,464	200	0	0	14,264	0.00	0.00	0.00
03当初予算	10,396	3,888	14,284	100	0	0	14,184	0.00	0.00	0.48

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	100		旅費	近接地旅費	50
	需用費	消耗品費	230		需用費	消耗品費	100
	使用料及び賃借料	備船料	160		使用料及び賃借料	備船料	160
	負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協 等	5,094		負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協 等	5,094
	負担金補助及び交付金	(補助金) 水産多面的機能発揮対策	4,992		負担金補助及び交付金	(補助金) 水産多面的機能発揮対策	4,992
	合計(A)				10,576	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-180	主な理由	需用費の減(見直し)
-------------	------	------	------------